

大人化

魔法少女



R18

サテンと
スワロフスキーの
パンプス

今年は薔薇の
開花が昨年より
早いみたいね

そう、レミリア・
スカレットは
全てが一流

屋敷を彩る
季節の花々

全てが完璧

主人に絶対なる
信頼を寄せる
できたメイド達

では恒例の「華美なる
野薔薇のディナー
パーティ」は早めに
設定致しましょう

周りに置くもの
ですら一点の陰りも
許さない





あいやー
すみません
この
泥棒猫！
汚泥！

なんです
大声を出して
はしたない！
挙げ句私と
お嬢様の語らいを
邪魔して！

ゴアッ
ゴアッ

ギョッ

偽乳！

偽じゃ
ないですよー



しかしー

お嬢様

レミリア
お嬢様あ



分かったわ
すぐに行く

それにしても
フランを構って
くれるのは有難い
けどね、自分の仕事を
ほっぽらかすのは
いただけないわ

すすす
すみませんー



およし
咲夜

何事
なの？

あーうー
フラン様が
レミリアお嬢様を
お呼びなんです



...

華美なるレミリアには
一点だけ不安がある

フラン
入るわよ

これも全然
使えない！

ゴッ
のっ

な…何を
かしら…フラン

あらお姉様ー
何しにいらしたの

私を呼んだのは
あなたでしょう！

冗談よ
そんなに
怒らないで

ふふ

ねえほり

私の隣に
きて頂戴





...

本を読んでいたの？

そーよーお姉様が持ってきたやつ

素敵だったでしょう？

人生と愛を詠った詩集
それに
イタチの
写真集

...あと
なんだっけ



センスの欠片も感じられないセレクトだわ

んな

こんなの私にどうしろって言うの

どうもこうも使えるものばかりでしょ

使えないし私がほしいのは前に伝えたでしょ



私は官能小説と性行為教本しか受け付けないうって言ったはずよ！

そう

私レミリアの悩みは妹フランドールが性知識欲求に目覚めてしまった事だ

それといつのも
今まで嚴重に検閲を
かけていたものを

だめよこんなの
キスシーンが
入ってるじゃない

こんなの
葬送よ葬送

きー
いやー

うんざり
な

小悪魔の無能さに
よつていとも簡単に
破られてしまったのだ

小悪魔ー

はいはい

スロースの
スミ
妹様用

その結果が
これだ

ねえ

女医輪姦ものとか
女裁判官侮辱もの
とかないのー？

フラン
いい加減になさい

そつやつて
低俗なわがままを
言うだけなら
私は行くわ

えっ
待って
お姉様！
行っちゃう
の？





まじだ...

フランのことは
誰よりも愛して
くるけど...

あなたが私の手に
おえないようなことを
言うのならば「こ」には
しばらく来ないわ

あなたは時々...
なんていうか...
一途すぎてどうして
良いのか分からなく
なってしまうの



わかったわ
お姉様
ごめんなさい...

良い子ね
フラン

じゃあ
仲直りのキス
してくれる?

ええ
勿論よ

しゅわわわ



ト

ハ
ク

ク
ク
ク

ク
ク
ク
!

ク
ク
ク

ト

ク
ク
ク

ク
ク
ク



あははは

あ

にぎにぎ

本に書いてあったことは本当だったわ

女つてのは単純なのねっ

舌を絡めるだけでこんなに興奮しちゃうんだもの!

ん

な... 何なのよ...

今のほ...

すごいでしよう 私のテクニク

本を読んで イッパイお勉強したのよ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



本…？

あの時は
すぐに回収
したはず…

魔理沙に持って
来て貰ったの



この図書館の
蔵書と引き換えに

だからせめて
魔理沙が喜びそうな
ものでも持って来て
くれれば良かったん
だけど

お姉様の
セレクトって
どれも見当はずれ



な…

なんて馬鹿げた
ことをして…っ

馬鹿げてなんか
ないわよ
これもお勉強

ねえっ

ピーピー喚く
前にこれが
おかしなこと
なのか検証して
みない？

そんなものが
勉強だなんて…

お姉様は経験が
ないからそんなこと
言うのよ



私は私で
勉強してきた
ことを実践
できるし

一石二鳥
でしょ？

ねえ、
見てみて
お姉様

これが
おちんちんと
いうものなのよ

お姉様も初めて
目にするんじや
ない？

カチ

カチ

ちよ…
何脱いで…

な…

え…

なんでそんな
ものがあああ！

魔理沙から
薬を買ったのよ
宇宙人が作ったとか
わけわかんないこと
言ってたけど

バァ

カチ

カチ



お姉様だって
興味あるでしょ？

ほら
お姉様

あ

そんないと...

モロ

私はお姉様に
興味津々

その胸に足に
もつとその奥に
触りたいの

フラン...

こんな感情
抱くのはお姉様に
だけなのよ

ねえお姉様は
どうなの？

ゴキ



あの…

やっぱり少し
恥ずかしいわ…

何を
言ってるの
お姉様

本番はこれから
だっていうのに



あは

ぎ

ほらっ

びっ

やっ
やっぱり無理…



無理じゃ
ない

いつまでも
ゴネるんなら



無理矢理
しちやうよつ

ぽん
ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん



あーん

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

たまんないわ
その苦痛に
歪んだ顔

イイわよ
すっごい唾液が
溢れてきてる

んぐ

それがいいわ
…んあっ…
きつと…今より

かほ
あ

っまん

ずっと…
いや、ちくちく
なるわっ…

は

ズツポズポして
きもちー

ドンドン

んん

うふ

ねえ
知ってる？

きもちいと
おちんちんからも
涎がでるんですって

そうだっ
お姉様のおっぱい
だしましろう

スズ

ううう

んん

うあ
あ

あ





素敵よ
お姉様

は

いやらしい液に
まみれて

いつもより
いっそう魅力的



は

は

ああほり
やっぱり
たままないわ

は

は

か



あはっ
は

あはっ

どーお？
おっぱい
気持ちいいでしょ



ね

うっすらと
気持ちいいのよ

は

あはっ

あはっ

あはっ



な…なんで
こんなことまで

もちろん
本でお勉強
したのよ?

あ

にゅーにゅー

ほっ

ほ

ほ

ほ

にゅーにゅー

にゅーにゅー



わ、わ、あ
私おもしろいなんか
してな…っ

女って感じると
濡れちゃうのよ

やあだお姉様
本当に何も
知らないの？



そのお陰で
こうしてお姉様を
感じさせて
あげられたわ

ほりこんなに
ビショビショに
なっちゃって

にゅーにゅーにゅー!

びゅー

びゅー



これだって
お姉様が
気持ちいいって
証よ♥

にゅーにゅー

お姉様のおまんこ

私のおちんちんが欲しいって涎垂らしながら待ってるの

ほりほり
すぐに
入っちゃおう

なっ！

きやははっ
2本一気に
入っちゃったあ

本当にお漏らし
してるみたい
に溢れてくるわ

すこおいっ

わっわっ

グッ

グッ

グッ

グッ

あ

おまんこ

ひん

たっ

か

ひん

やめ

うん

ぐっ

あ

あ



ねえ
何か物足り
ないんじゃない?
はま

カクッ?

ふふ
ヌレヌレね

しほ

はま



ものたり
...ないって

あ

はま

はま
...なに...

はま

...が?

はま

はま

しほ...

ふん

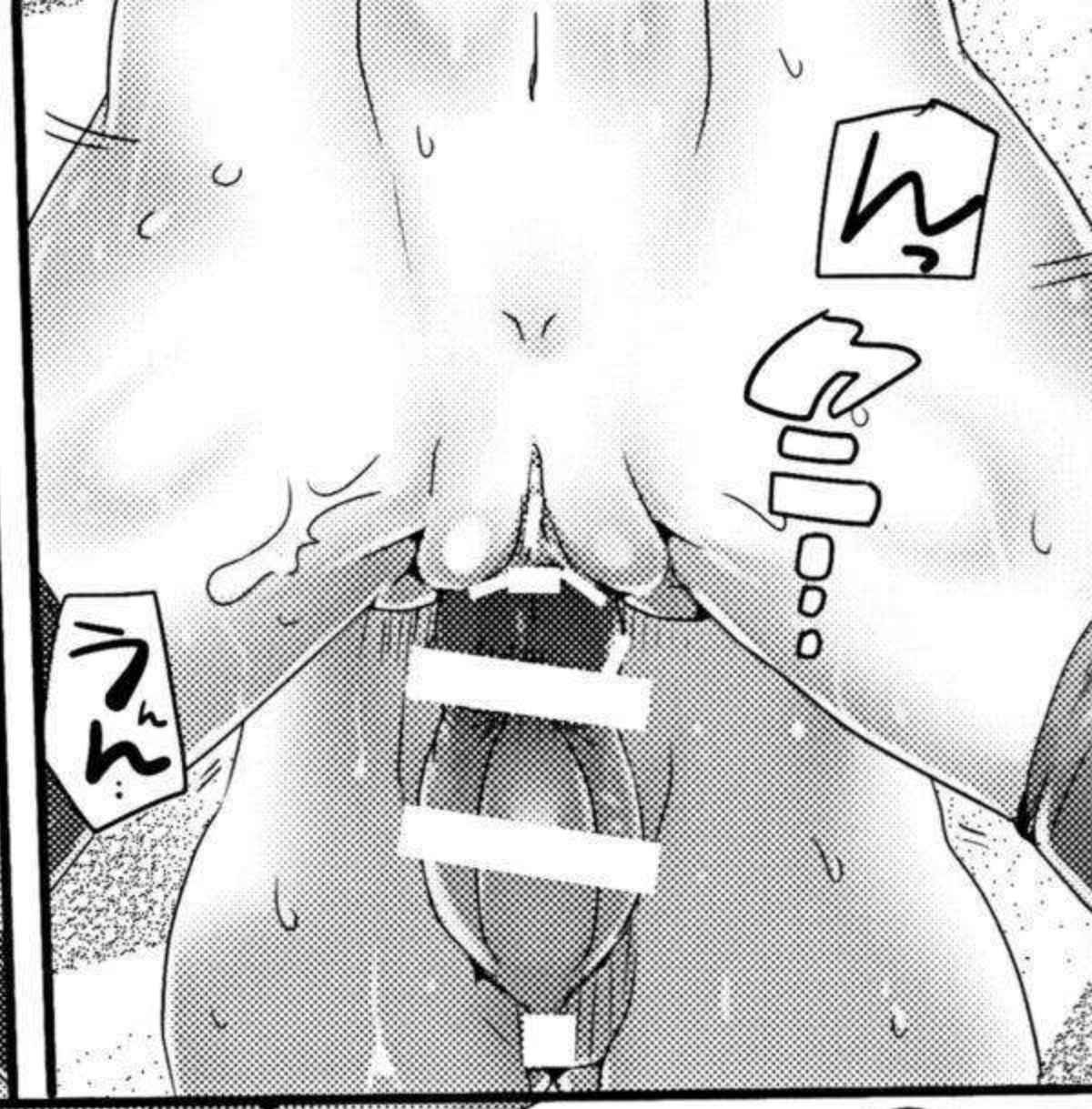
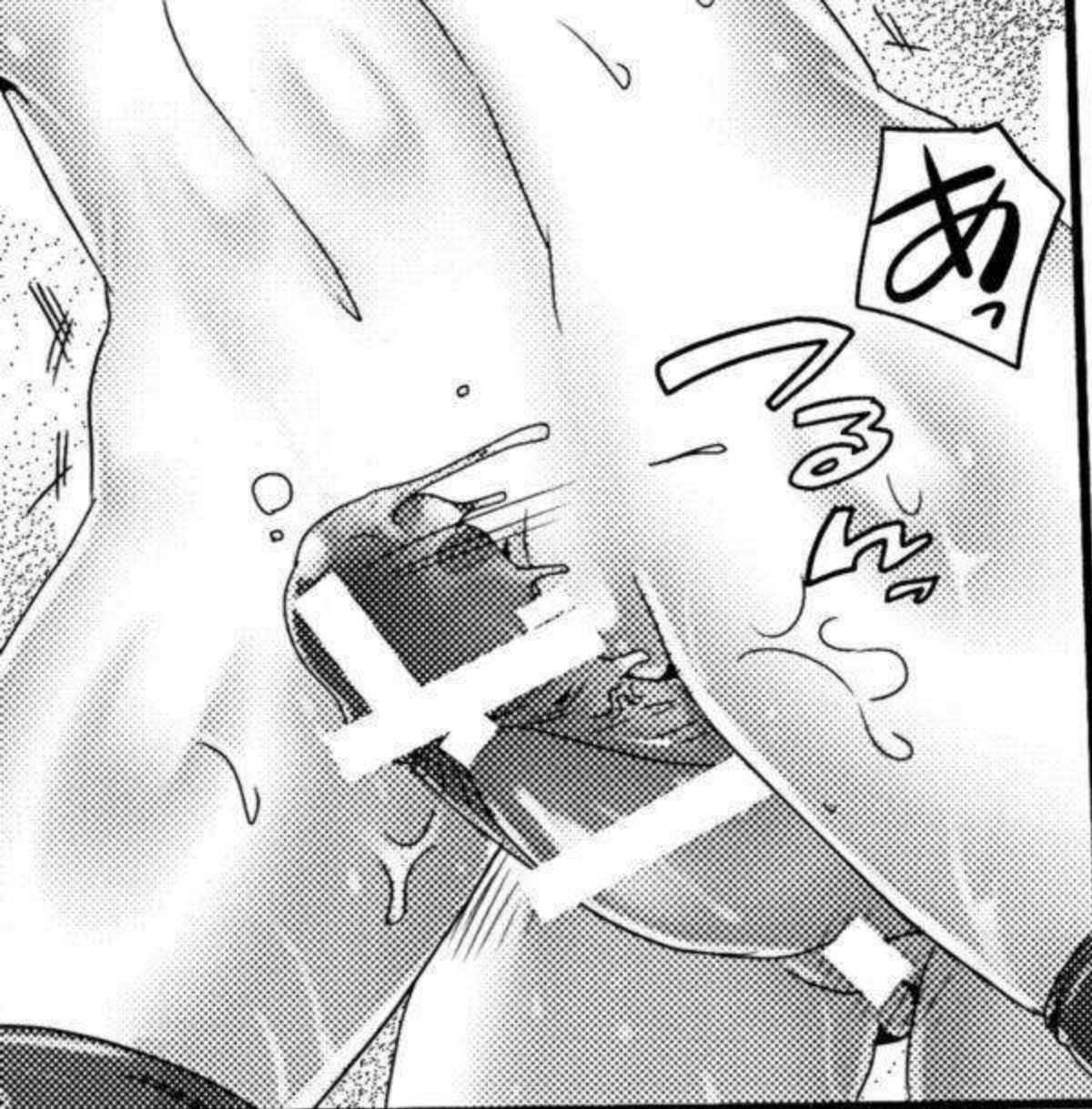
分かってる
くせに

もっと大きいの
欲しいでしょ

あひ

ヒッ

こ
こ
に





私におまんこ
めいっぱい広げて

えっちなレミリアの
おまんこにフランの
おっきなおちんちん
入れて下さいって

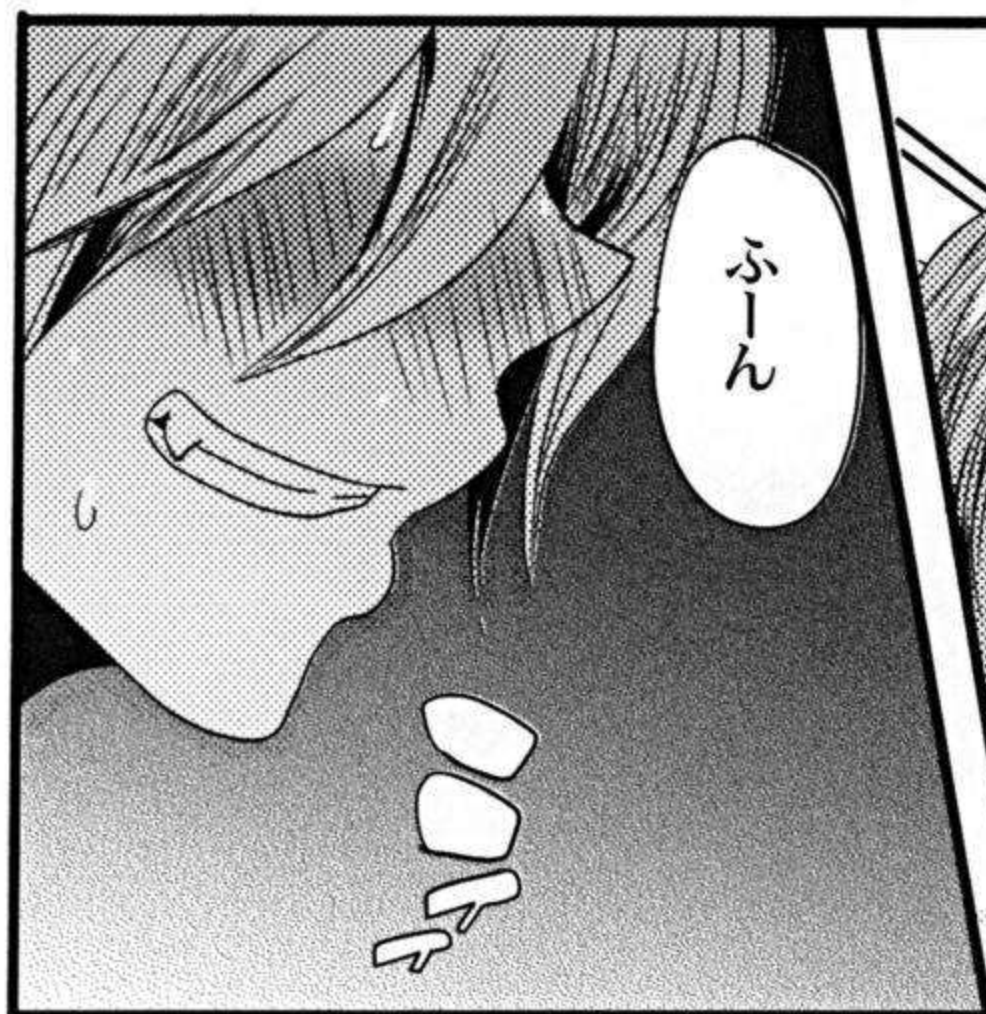
言っ
て
ほし
いの



そーよ、ねえ

お姉様

んー！



ふーん



そんな
はいたないこと
できないわよ

なっ



ロじゃ否定
しても

こっちは
どうなの
かしら？

ひん！

ほらっ

見なさいよー！

うわっ

あっ

ねえ、お姉様
フランのお願い
聞いてくれる？

私が欲しいって
こんなにも
ヒクついているのよー！

やっ

やめな...

見えるでしょっ
ねえ！

そうすればお互い
すっごく気持ちよ
くなるのよ

はあ

はあ

はあ

うわっ

はあ

はあ

ぐわん





わ…わかった…
わよ

ジュジュ

ジュジュ

カァァ

え…

エツちな…
レミアアの
お…まん…

フランの…
おっきな…
お…お…

お
ちんちん…

下…さい



ふ…フラン…

ジュジュ

ジュ

クマ
クマ





痛いのが
このかさ

羽ため

モリッ
キッ

やださつきより
締め付けてるわ



お姉様の
口から
聞きたいのっ

ぐわんぐわん

あーあー

あーあーあー



可愛いわ
お姉様!

腰が
止まらない!

あーあー

あーあー

あーあー



ねっ
私の事
愛してるでしょ

早くしないと
出ちゃうわ!



ねえお願いよ
キモチいいって
言って!

お姉様の声で
イキたいの!

あーあー

あーあー

あーあー



それとも
本当は私の事
好きじゃ
ないの？

じゃあ
言って

わ、かった
からっ

はっ
あ
あ

そんな
激しくしたら

ちが
ちが

ズッ

私も…
もう…

アッ！
アッ！



おちぎん
おちぎん

おちぎん
おちぎん

あ
あ

アッ
アッ
アッ

ゼッ

ゼッ

アッ
アッ

アッ
アッ

お気に入りの靴も

季節の花も

使用人も

お嬢様

華美なるレミリア
スカーレットの
生活は

相変わらずだ

そしー

ごきげんよう
お姉様

ああ私の
言った通りの
お洋服できて
くれたのね

あ…あなたが
どうしてもって
いうから…

不安要素である
妹フランドールも
相変わらず

とっても素敵
似合ってるわ

ね、来て
お姉様の大好きな
ものをあげる

でも、それも
割と悪くないのだ

マサ…

ガキ

お姉

